

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 商品分類 | 追加型投信／国内／債券 |
|--------|---|
| 信託期間 | 2018年10月4日[当初、2021年8月13日]まで (2016年10月24日設定) |
| 運用方針 | 主として円建ての公社債および短期金融資産に投資を行います。 わが国の国債証券、政府保証債券ならびに、日本銀行が発行する債券および保証する資産を除き、組入資産は、原則として、取得時においてA-1格相当以上の長期信用格付もしくはA-2格相当以上の短期信用格付を有しているもの、または信用格付のない場合には委託会社が当該信用格付と同等の信用度を有すると判断したものとします。 組入資産の運用にあたっては、原則として償還日または満期日までの期間が1年を超えないものとします。 |
| 主要運用対象 | 円建ての公社債および短期金融資産を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分配方針 | 経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 |

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書(全体版)

[繰上償還]

L A F

(リキッド・アセット・ファンド)



信託終了日：2018年10月4日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「L A F (リキッド・アセット・ファンド)」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、10月4日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 価額 | | | 債 組 入 比 | 券 率 | 債 先 物 比 | 券 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|-------------|--------|--------|--------|------------------|--------|------------------|--------|------------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 金 | | | | | |
| (設定日) | 円 銭 | | 円 | | % | % | % | 百万円 | |
| 2016年10月24日 | 10,000 | | — | | — | — | — | 15 | |
| 1期(2017年2月14日) | 9,996 | | 0 | | △0.0 | 66.7 | — | 14 | |
| 2期(2017年8月14日) | 9,989 | | 0 | | △0.1 | 66.7 | — | 14 | |
| 3期(2018年2月14日) | 9,983 | | 0 | | △0.1 | 66.8 | — | 14 | |
| 4期(2018年8月14日) | 9,975 | | 0 | | △0.1 | 66.9 | — | 14 | |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | | | |
| 5期(2018年10月4日) | 9,973.06 | | — | | △0.0 | — | — | 14 | |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 債 組 入 比 | 券 率 | 債 先 物 比 | 券 率 |
|------------|----------|--------|------|------------------|--------|------------------|--------|
| | | 騰 落 | 率 | | | | |
| (期 首) | 円 銭 | | % | | % | | % |
| 2018年8月14日 | 9,975 | | — | | 66.9 | | — |
| 8月末 | 9,974 | | △0.0 | | 66.9 | | — |
| 9月末 | 9,973 | | △0.0 | | — | | — |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | |
| 2018年10月4日 | 9,973.06 | | △0.0 | | — | | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

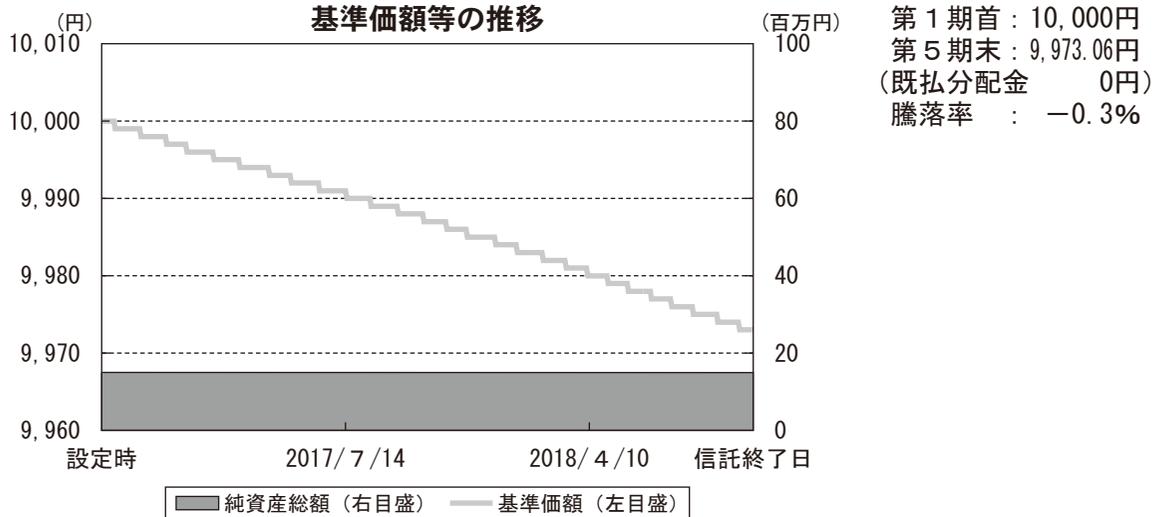
運用経過

設定来の基準価額等の推移について

(第1期～第5期：2016/10/24～2018/10/4)

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ0.3%の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

信託期間を通じて、運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等コストが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第1期～第5期：2016/10/24～2018/10/4)

◎国内短期金融市場

＜無担保コール翌日物金利の推移＞

- ・信託期間を通してみると、日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

- ・当ファンドは、短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。しかし、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響が下落要因となりました。償還価額は設定時に比べ0.3%の下落となりました。

＜第1期：設定時～2017年2月14日＞

基準価額は設定時に比べ0.04%の下落となりました。

- ・運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等のコストなどがマイナス要因となりました。

＜第2期：2017年2月15日～2017年8月14日＞

基準価額は期首に比べ0.07%の下落となりました。

- ・運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等のコストなどがマイナス要因となりました。

＜第3期：2017年8月15日～2018年2月14日＞

基準価額は期首に比べ0.06%の下落となりました。

- ・運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等のコストなどがマイナス要因となりました。

＜第4期：2018年2月15日～2018年8月14日＞

基準価額は期首に比べ0.08%の下落となりました。

- ・運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等のコストなどがマイナス要因となりました。

＜第5期：2018年8月15日～信託終了日＞

償還価額は期首に比べ0.02%の下落となりました。

- ・運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等のコストなどがマイナス要因となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

信託期間中の収益の分配はありません。

償還価額

償還価額は9,973円06銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

○1万口当たりの費用明細

(2018年8月15日～2018年10月4日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|----------------------|-----|---------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 | % | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数) |
| (投 信 会 社) | (0) | (0.002) | ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (0) | (0.002) | 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0.002) | ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 0 | 0.000 | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.000) | ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 |
| 合 計 | 1 | 0.007 | |
| 期中の平均基準価額は、9,973円です。 | | | |

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年8月15日～2018年10月4日)

公社債

| | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|------|--|---------|---------|
| 国 内 | | 千円 | 千円 |
| 国債証券 | | 230,089 | 240,092 |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月15日～2018年10月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年8月15日～2018年10月4日)

| 期首残高(元本) | 当期設定元本 | 当期解約元本 | 償還時残高(元本) | 取引の理由 |
|-----------|----------|----------|-----------|-------------|
| 百万円 15 | 百万円 — | 百万円 — | 百万円 15 | 当初設定時における取得 |

○組入資産の明細

(2018年10月4日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2018年10月4日現在)

| 項 目 | 償 還 時 | |
|--------------|--------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コール・ローン等、その他 | 千円 14,960 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 14,960 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2018年10月4日現在)

| 項 目 | 償 還 時 |
|-----------------|--------------|
| (A) 資産 | 14,960,639 円 |
| コール・ローン等 | 14,960,639 |
| (B) 負債 | 1,056 |
| 未払信託報酬 | 985 |
| 未払利息 | 20 |
| その他未払費用 | 51 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 14,959,583 |
| 元本 | 15,000,000 |
| 償還差損金 | △ 40,417 |
| (D) 受益権総口数 | 15,000,000口 |
| 1万口当たり償還価額(C/D) | 9,973円06銭 |

○損益の状況 (2018年8月15日～2018年10月4日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|-----------|
| (A) 配当等収益 | △ 1,825 円 |
| 受取利息 | △ 1,175 |
| 支払利息 | △ 650 |
| (B) 信託報酬等 | △ 1,036 |
| (C) 当期損益金(A+B) | △ 2,861 |
| (D) 前期繰越損益金 | △ 37,556 |
| 償還差損金(C+D) | △ 40,417 |

<注記事項>

- ①期首元本額 15,000,000円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 0円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.997306円です。
 ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は40,417円です。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

○投資信託財産運用総括表

| 信託期間 | 投資信託契約締結日 | 2016年10月24日 | | 投資信託契約終了時の状況 | |
|----------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| | 投資信託契約終了日 | 2018年10月4日 | | 資産総額 | 14,960,639円 |
| 区分 | 投資信託契約締結当初 | 投資信託契約終了時 | 差引増減または追加信託 | 負債総額 | 1,056円 |
| | | | | 純資産総額 | 14,959,583円 |
| 受益権口数 | 15,000,000口 | 15,000,000口 | 一口 | 受益権口数 | 15,000,000口 |
| 元本額 | 15,000,000円 | 15,000,000円 | 一元 | 1万円当たり償還金 | 9,973円06銭 |
| 毎計算期末の状況 | | | | | |
| 計算期 | 元本額 | 純資産総額 | 基準価額 | 1万円当たり分配金 | |
| | | | | 金額 | 分配率 |
| 第1期 | 15,000,000円 | 14,993,674円 | 9,996円 | 0円 | 0% |
| 第2期 | 15,000,000 | 14,984,200 | 9,989 | 0 | 0 |
| 第3期 | 15,000,000 | 14,974,070 | 9,983 | 0 | 0 |
| 第4期 | 15,000,000 | 14,962,444 | 9,975 | 0 | 0 |

○償還金のお知らせ

| | |
|----------------|-----------|
| 1万円当たり償還金(税込み) | 9,973円06銭 |
|----------------|-----------|

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費(申込手数料(税込)を含みます。)を控除した利益(譲渡益)が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

[お知らせ]

- ①全残存口数に対して受益者からの解約請求があり、約款第45条第1項に規定する「やむを得ない事情が発生」した場合に該当したため、繰上償還しました。
(2018年10月4日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。